

第50回 総合診療セミナー in お茶の水

共催 東京医科歯科大学総合診療科 介護・在宅医療連携システム開発学講座

講演 **EBMの原点からその先へ：
SDMとヒューマニティーズ**

講師 **中山 健夫 先生** 京都大学大学院健康情報学 教授
附属病院倫理支援部 部長

1991年に臨床疫学者・Guyattが提唱したエビデンスに基づく医療（evidence-based medicine: EBM）は、「経験ではなく、科学的根拠を（最）重視して行う医療」と捉えられていることが少なくありません。しかし本来は「最良の臨床的エビデンス、医療者の熟練、患者さんの価値観、状況（患者さんの個別性と医療が行なわれる場）の4要素を統合するものです。講演では、近年注目されているShared decision making（SDM）とヒューマニティーズの視点から、EBMの原点とその先を考えたいと思います。

対象 総合診療に興味のある医師・学生・コメディカル

参加費無料

Zoom開催

事前登録制

日時 2024年 **4月25日**（木）
19:00～20:30（18:30開場）



参加方法 QRコード or 東京医科歯科大学総合診療科
ホームページよりお申し込みください

*お問い合わせ先：総合診療セミナーinお茶の水 事務局 <secretary2.fmed@tmd.ac.jp>

*本会は、日本プライマリ・ケア連合学会の専門医・認定医更新のための単位（0.5単位）および日本プライマリ・ケア認定薬剤師の認定単位（1単位）の取得申請中です。



国立大学法人
東京医科歯科大学
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY